



《2025 年 9・10 月号（635 号）》

目 次	
報 告	
・教会行政法制委員会 .....	1
・ラウダート・シ部門 .....	2
・典礼委員会 .....	2
・カトリック中央協議会事務局（総務） .....	4
公文書 .....	5

## 教会行政法制委員会

### ■2025 年度第 2 回会議

日 時 2025 年 7 月 15 日（火）10：00－15：30  
場 所 日本カトリック会館 第 3 会議室  
出席者 6 人  
欠席者 1 人

### 審 議

1. （仮称）『カトリック教会法典』（改訂版）編集作業について  
『カトリック新教会法典』における用語の見直しのため、これまでに確定された用語を参考に、前回  
会合に続き、教会法典第Ⅶ集の修正箇所の検討を行った。

## ラウダート・シ部門

### ■2025 年度第 1 回会議

日 時 2025 年 9 月 6 日（土）9：30－12：00

場 所 イエズス会 紀尾井町修道院 SJ ハウス（東京・千代田区）

出席者 9 人

#### 報 告

##### 1. ラウダート・シ部門の位置づけ

司教協議会の組織改編に伴い、「ラウダート・シ」デスクはラウダート・シ部門に改称され、司教 1 名体制となった。9 月 1 日付（3 年任期）で委嘱された委員の半数は新任であるため、デスク発足の経緯や当部門の目的、継続して取り扱っている事柄を確認した。

##### 2. 「創造の神秘」の典礼暦における祝日化の動き

エキュメニカルな動きと連動したフィリピン司教協議会からの要請で、日本の司教協議会も祝日化を求めて教皇フランシスコ宛連名書状に加わっていたが、今般、教皇庁典礼秘跡省から、その要望は棄却する旨の書状が日本の司教協議会に届いた。同書には、教皇レオ 14 世の認可によりミサ典礼書に新たに加えられた「被造物を大切にするためのミサ」の式文を、とくに被造物の季節の間に用いる勧めが添えられている。

#### 審 議

##### 1. 「エコロジカルな負債（ecological debt）」に関する教皇庁総合人間開発省からの調査書

当部門担当司教宛に依頼された、日本の教会における「エコロジカルな負債」の理解状況についての調査書は、委員からの意見をもとに、秘書が回答を作成することとなった。

##### 2. シノドス研究部会・二の提言案

シノドス研究部会・二（「貧しい人の叫びと地球の叫びに耳を傾ける」部会）が、社会司教委員会に意見を求めてきた提言案については、委員からの意見をもとに、秘書が部門としての回答を作成することとなった。

##### 3. 今後の展望

短期的・長期的課題の双方を検討するため、部門として合宿を設ける方向で準備を進める。

次回日程 2025 年 11 月 29 日（土）18：00－20：00 ウェブ会議

## 典礼委員会

### ■『ミサ典礼書』改訂委員会

日 時 2025 年 7 月 23 日（水）13：00－15：00

場 所 ウェブ会議

出席者 5 人

#### 審 議

「聖木曜日・主の晩餐の夕べのミサ」「聖金曜日・主の受難」「聖土曜日」の改訂訳の確認を行った。

## ■ 典礼音楽担当部門

日 時 2025 年 8 月 26 日（火）14：00－27 日（水）13：00  
場 所 日本カトリック会館 マレラホール  
出席者 4 人

### 審 議

「教会の祈り」の賛歌（hymnus）について  
「教会の祈り」規範版掲載の賛歌のうち待降節の賛歌の訳詞の検討を行った。

## ■ 定例会議

日 時 2025 年 9 月 8 日（月）9：30－11：30  
場 所 御聖体の宣教クララ修道会 軽井沢修道院（長野・北佐久郡）  
出席者 8 人  
欠席者 2 人

### 報 告

「創造の神秘の祝日」に関する典礼秘跡省からの返答について  
9 月 1 日の「被造物を大切にすると世界祈願日」（日本の教会では 9 月の第 1 日曜日）を「創造の神秘の祝日」として一般ローマ暦に導入する可能性について、8 月末に教皇庁典礼秘跡省より各国司教協議会会長に回答があった。結論として、現段階では一般ローマ暦に加えることは適切ではないと判断され、「被造物を大切にするためのミサ」の祈願文等を用いて司牧的配慮を行うことが勧められている。

### 審 議

1. 全国典礼担当者会議の確認  
今会合後に「聖週間の典礼について 一受難の主日・聖なる過越の三日間一」をテーマとして開催する掲記会議について、内容、進め方、役割分担の最終確認を行った。
2. 『成人のキリスト教入信式』の重版について  
掲記儀式書については関連用語の確定に向けて準備を進めているが、在庫僅少のため、出版局より重版について打診があった。それを受けて内容の確認を行い、「復活徹夜祭 第四部 一主の晩さん一」を削除したうえで再販すると合意した。

次回日程 定例会議 2025 年 11 月 10 日（月）13:00－17:00 名古屋・神言会日本管区センター

## ■ 2025 年度全国典礼担当者会議

日 時 2025 年 9 月 8 日（月）14：30－10 日（水）12：00  
場 所 御聖体の宣教クララ修道会 軽井沢修道院（長野・北佐久郡）  
出席者 31 人  
欠席者 1 人

### テーマ

「聖週間の典礼について 一受難の主日・聖なる過越の三日間一」

### 内 容

本年は「聖週間の典礼」および「司祭不在の主日の集会祭儀」の諸課題についての対応について共通認識を深めた。

◇9月8日

宮越委員が当委員会の活動報告を行った後、教区担当者からの典礼にかんする教区活動報告、司牧の現場での「聖週間の典礼」についての報告をもとに情報交換が行われた。

◇9月9日

終日、「聖週間の典礼」について、各委員より各日の典礼の歴史的背景、意義、具体的な構成内容等について短いプレゼンテーション、および教区担当者が事前にアンケートで寄せた各典礼の疑問点について質疑応答が行われた。

◇9月10日

2018年に発行された『司祭不在のときの主日の集会祭儀（試用版）』の試用期間が過ぎたことを受けて、各教区の実施状況の報告、質疑応答を行い、将来的な改訂作業の参考とした。最後に閉会のミサがささげられ、全日程を終了した。

次回全国典礼担当者会議（予定） 2026年9月7日（月）－9日（水）

## カトリック中央協議会事務局

### ■総務

#### 9月会議予定

8日（月）	ラウダート・シ部門会議	イエズス会紀尾井町修道院 SJハウス（東京・千代田区）
8日（月）	シノドス学習会	日本カトリック会館
8日（月）	典礼委員会定例会議	御聖体の宣教クララ修道会 （東京・世田谷区）
8-10日（月－水）	2025年度全国典礼担当者会議	〃
10日（水）	リニューアル・プロジェクト定例総合会議	日本カトリック会館
11日（木）	常任司教委員会	〃
11日（木）	社会司教委員会研修	〃
11日（木）	広報3部署会議	〃
12日（金）	カリタスジャパン事務局会議	〃
12日（金）	日キ連第2回常任委員会	ウェブ会議
12日（金）	学校教育委員会	幼きイエス会 ニコラ・バレ修道院 （東京・千代田区）
17日（水）	社会司教・事務担当者会議	日本カトリック会館
17日（水）	教会行政法制委員会	〃
19日（金）	カリタスジャパン援助審査会	ウェブ会議
24日（水）	リニューアル・プロジェクト事前定例会議	日本カトリック会館
29日（月）	衛生委員会	日本カトリック会館
29日（月）	「同宗連」第3回企画委員会	立正佼成会（東京・杉並区）
30日（火）	カリタスジャパン委員会	ウェブ会議
30日（火）	拡大部長会	日本カトリック会館

## 10 月会議予定

1 日(水)	カリタスジャパン委員会	ウェブ会議
1 日(水)	リニューアル・プロジェクト定例総合会議	日本カトリック会館
2 日(木)	常任司教委員会	〃
4 日(土)	ラウダート・シ 10 周年シンポジウム	旧・福岡カトリック神学院(福岡)
6-7 日(月-火)	司祭・終身助祭養成委員会準備懇談会	日本カトリック会館
15-16 日(水-木)	日キ連第 49 回法人会計・会計実務研修会	ウェブ会議
17 日(金)	外国籍信徒司牧部門会議	サレジオ神学院(東京・調布市)
20-21 日(月-火)	WYD ソウル大会教区代表者準備会議	日本カトリック会館
23-24 日(火-水)	第二四半期会計監査	〃
24 日(水)	リニューアル・プロジェクト事前定例会議	〃

## <会報 2025 年 9・10 月号 公文書>

### 2025 年「世界難民移住移動者の日」教皇メッセージ(2025.9.28)

( <https://www.cbcj.catholic.jp/2025/09/01/34084/> )



カトリック中央協議会 「会報」 2025 年 9・10 月号 (通巻 635 号)

発行日 2025 年 10 月 10 日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457